

# 対露経済制裁は 失敗なのか？ ～非軍事措置としての制裁～

## 研究背景・意義

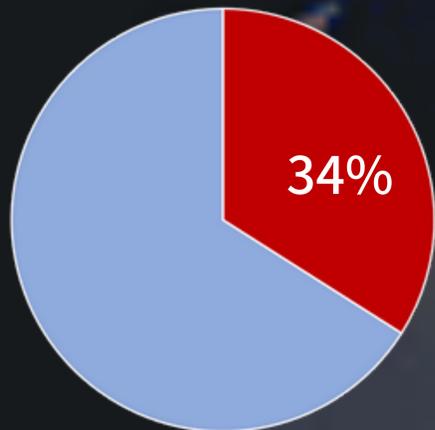
経済制裁などにも関わらず、ロシアはウクライナから撤退していない。では、なぜ経済制裁を続けているのか？

経済制裁のターゲット国の譲歩や行為の修正以外の目的に注目し、その効果を検討する。

## 制裁の目的

- 「強制」＝ターゲット国の譲歩や政策の変更
- 「弱体化」＝ターゲット国の軍事力・経済力の弱体化
- 「政治的メッセージ」＝ターゲット国・第三国・自国に対する政治的メッセージの発信

経済制裁の成功率



■成功 ■失敗 (ホフバウワーによる統計的分析)

制裁の目的	西側の制裁	制裁の対象	制裁の効果
• 弱体化	① ハイテク製品や機械・装置類の輸出禁止	軍事・経済	○
• 弱体化 • 政治的メッセージ	② SWIFTからの排除	経済	○
	③ エネルギー資源輸入の段階的縮小	エネルギー産業	×
• 政治的メッセージ	④ 政権幹部などの資産凍結	発動国の国民	○

## 制裁の効果

ロシア経済は…

- 2022年のインフレ率は20%に達すると予想
- 経済は8%低下(→23年にはさらに低下か?)
- GDPが15%減少
- 輸出規制やSWIFTからの排除は、内需に打撃
- 半導体不足により、先端兵器の開発困難か？



- ロシアからの米、加、豪に対する輸出額は、全体の約4%
- 制裁に加わっていない国々がロシア産エネルギーの代替輸出先

## 結論

「強制」を目的とした場合、効果は確認できないが、「弱体化」「政治的メッセージ」の目的としては効果をあげているといえる。

### 参考文献

- 長谷川将規 (2018) 「経済制裁をめぐる4つの問いーより適切な理解のためにー」『湘南工科大学紀要』第52巻1号
- 増田智咲 (2022) 「対ロシア制裁は失敗なのか：ロシア経済は、2年連続マイナス成長予想」大和総研